



11月8日(日)第20回総会のご案内

サンパルネにお集まりください

東村山稲門会の第20回総会が下記にて開催されます。当会は平成8年11月に設立され、以来19年、その間「会員相互の親睦と研鑽・母校の発展と東村山市の文化向上に寄与」を目指し歴史を重ねてきました。総会は過去を振り返り未来を展望する、絶好の機会です。
是非とも多くの会員皆様の出席をお願い申し上げます。

総会次第

日時 11月8日(日) 14:00～18:30
場所 サンパルネ・コンベンションホール (東村山駅西口 駅ビル2階)

第1部 総会 14:00～15:00

事業報告 会計報告 事業計画 予算案他

第2部 講演会 15:10～16:10

講師 倉田秀道氏 (早稲田大学競技スポーツセンター客員教授
早稲田大学スキー部監督)

題目 「個を生かすチーム作り」

第3部 懇親会 16:30～18:30

早稲田大学ニューオルリンズジャズクラブ演奏他

- 当日年会費 5,000 円及び懇親会費 5,000 円のお支払いをお願いいたします。
- ご出欠については、10月18日までに同封の葉書にて返信をお願いします。

会からのお知らせ

○ 平成27年11月 定例役員会

日時 11月7日(土) 14:00～16:30
場所 市民センター第4会議室

○ 新入会員

山本 優香さん 平成27年 社会科学部卒(勤務先 りそな銀行東村山支店)
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-8-39
(當間会長の紹介で入会して頂きました。)

○ 他稲門会関係

10月17日(土) 小平稲門会総会 當間会長 滝川副会長出席

○ 三多摩支部大会

11 月 15 日（日）開催、多くの皆様の出席をお願いします。

本年度の三多摩支部大会は下記にて実施されます。多摩地区 26 の稲門会の連帯と拡大強化を図る意義ある大会です。当日は鎌田薫総長も出席されます。是非とも多くの会員の皆様の出席をお願いします。

尚、今年度は狛江・府中が幹事稲門会となっています。

日時 平成 27 年 11 月 15 日（日） 15:00～18:15
 場所 府中の森芸術劇場 ウィーンホール
 府中市浅間町 1-2 TEL042-335-6211（京王線東府中駅下車徒歩 7 分）
 内容 式典・記念演奏会（パイプオルガン演奏） 懇親会
 記念演奏会奏者 山口綾規氏
 （早稲田大学政経卒 東京芸術大学大学院修士修了）
 会費 5,000 円（半額は稲門会負担・個人負担は 2,500 円）
 記念演奏会は無料です。

出席いただける方は、10 月 10 日迄に大内事務局長宛連絡してください。

< 第91回市民雑学講座 ご案内 >

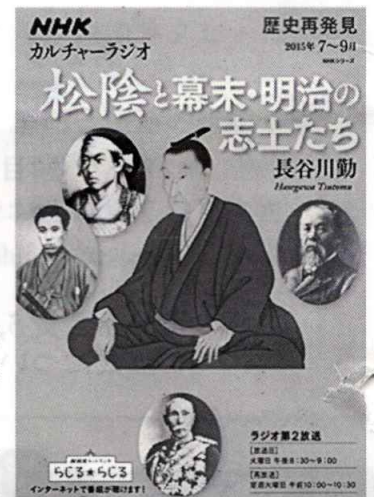
日時 : 平成 27 年 10 月 24 日（土）15:30～17:30
 場所 : サンパルネ・コンベンションホール
 講師 : 長谷川 勤 先生
 （松陰大学客員教授 大東文化大学講師
 NHK カルチャーラジオ講師）
 演題 : 松陰と幕末・明治の志士たち

今年の NHK 大河ドラマ「花燃ゆ」は、明治維新の原動力となった志士たちとその思想的バックボーンとなった吉田松陰の物語です。

志半ばにして倒れた松陰の遺志は弟子たちに受け継がれ、江戸から近代日本の礎となる明治へと移り変わりゆく時代の指導者へと成長していくのです。妹「文」をヒロインに歴史の奔流に押し流されながらも懸命に道を切り開いていく若者たちの群像ドラマです。

今回の市民雑学講座は「至誠にして動かざるは、いまだこれ有らざるなり」、誠意を尽くせば、動かされないものは無いと言う孟子の言葉を拠り所に、松陰が説いた人間の在り方、生き方の指針が幕末の志士たちをいかに動かして行ったか、その足跡を追います。7 月～9 月 NHK ラジオ第 2 放送のカルチャーラジオで講演されている松陰大学客員教授長谷川勤先生に松陰の思想と松下村塾から巣立って行った幕末の志士たちについてお話頂きます。

（大内 一男 記）



☆ 7月、8月、9月生れ誕生会報告 ☆

担当幹事 滝川桜子、紅松容子、吉澤雅子



7・8・9月生れの誕生会は9月5日（土）午後5時から「丸藤」で開催されました。該当者41名のうち14名が出席、合計28名で賑やかに楽しいひと時を過ごしました。

病氣回復された高部素行さんが久しぶりに元気な姿を見せ、同様に大病を乗り越えすっかり元気になられた小亀輝雄前会長から番外のエールを送られる一幕もありました。山下邦康元会長は鎌田総長とハワイ稲門会に出席

して前日帰国したばかりで元気な姿を見せ、三宅良太元会長も東村山稲門会設立以来19年間、今でも元気にポストマンを続けておられます。

誕生者のスピーチはそれぞれの近況、思い出や、健康法、趣味などが語られ、自分のこれからの生活にも勇気付けられたり、参考になることが多いものでした。

野中昭夫さんは入会以来10数年間、年会費を納めるだけで一度も稲門会の行事に参加しなかったのですが、3年ほど前に誕生会に初参加されて以来、新年会、納涼会、総会などの行事にも参加するようになり交友関係も広がったとのこと。野中さんのように誕生会などの参加をきっかけに稲門会活動に参加する方がどんどんと増えて欲しいものです。

出席者（敬称略）

お祝いされた方：

（7月生れ）高部素行、秋山剛、三宅良太、（8月生れ）阿部茂、市川久美子、伊吹史郎、山下邦康、南湖修一、野中昭夫、（9月生れ）池田孝、青山稔、市川暢男、月森通夫、滝来洋二

お祝いした方：

赤荻洋一、井垣和太、大内一男、岡田一郎、加藤正俊、紅松容子、小亀輝雄、高橋正夫、滝川桜子、滝来京子、當間昭治、山本岩男、吉澤雅子、吉田勝（吉田 勝 記）

☆ いなほ会（結婚相談室）のご案内

11月8日（日）お見合いパーティのお知らせ

いなほ会は、独身男女の結婚を支援し、その交流の場を提供しようとするものです。会員及び会員の方々のご親戚、ご友人の方々を対象として、出会いの場のお手伝いをしております。西東京稲門稲門会で、1998年にスタートして実績を上げてきましたが、2年前より多摩北部の稲門会で連携して取り組み始めております。この度皆様のご要請に応え、今までの会員の方、また新たな会員の方を募集してお見合いパーティを右記のごとく開催することになりました。この機会にぜひご登録してご利用して下さい。個人情報については、厳重に管理されておりますので、ご安心ください。

ご紹介等連絡先 「いなほ会」室長 谷口典子（西東京稲門会）

TEL：042-463-4785

E-mail：taniguchi 4785 @ ybb.ne.jp

（滝川 桜子 記）

お見合いBBQパーティへのお誘い

☆日 時 11月8日（日）12時～16時（雨天中止）

☆場 所 西東京市いこいの森公園 バーベキューコーナー

アクセス：（電車）西武池袋線 ひばりヶ丘駅、J R武蔵境駅、西武新宿線田無駅、J R三鷹駅から西武バスに乗り谷戸小学校前下車すぐ

☆参加会費 男性 3,500円 女性 2,500円

主催 結婚相談室 {いなほ会}

西東京稲門会、小金井稲門会、小平稲門会、東村山稲門会、東久留米稲門会、清瀬稲門会、

☆ 2015稲門祭企画(10月18日)のご案内

講演会 「いま、なぜピケティか！」 - 格差社会と文明の行方 -

今年も稲門祭が、10月18日(日)ホームカミングデーに合わせて、開催されます。東村山稲門会からは実行委員として奨学金記念品本部に阿部茂さん、山本岩男さんが、景品・広告協賛本部に吉田勝さんが協力しています。また私、大内は企画広報本部に運営委員として参加し、上記表題の講演会を企画し準備をしております。

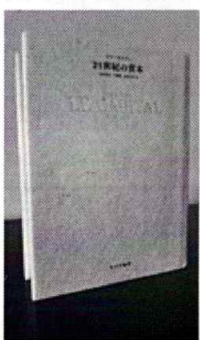
「一億総中流」という言葉に違和感を憶えるようになって久しい。昨年フランスの経済学者トマ・ピケティの名著「21世紀の資本」が英訳され発刊されるやアメリカで爆発的な人気を呼び、日本でも大きな話題となりました。

アメリカでは上位0.1%の富裕層が国民総所得の約8%を得、上位1%で約20%、上位10%で約50%を占めている。株、債権、不動産等への投資による資本収益率(r)は経済成長率(g)を常に上回る歴史的事実があり $r > g$ が根拠となり格差が拡大する。

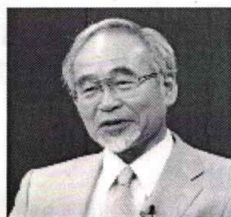
日本の所得格差はアメリカほどではないがやはり同じ傾向を持っている。人口減少、低成長の国では国民所得比で見た資本の蓄積はさらに大きくなり、格差の世襲化が進行すると言う。

今、何故経済的不平等論の専門家のような経済学者が登場し、各国でもてはやされるか？ピケティの所得格差論を皮切りに、相対的貧困率16.1%とOECD 34カ国のうちワースト6位と格差拡大傾向が顕著な日本の現状を分析し、次世代「The Next Generation !!」に引き継ぐべき日本経済の在り方を考察します。

基調講演は多岐にわたる各種経済指標・データの緻密な分析とともに政治、経済、社会制度の変化を総合的に科学する学者であり社会思想家でもある一般社団法人日本経済協会理事長、早稲田大学名誉教授田村正勝先生。進行役には早稲田OBでNHKニュースWEBネットナビゲーターとしてその手腕を発揮され、現在もフジテレビみんなのニュース等でコメンテーターとしてご活躍中のソーシャルメディア&ITに詳しいジャーナリスト津田大介氏にお願いしています。



当日は早稲田キャンパスを中心に展開される様々な企画・模擬店をお楽しみいただくと共に、学生時代の雰囲気味わえる格好の場として是非下記にもお立ち寄り下さい。



☆時間 13:30 ~ 15:30

☆会場 8号館地下B101教室

(大隈銅像に向かって左の校舎)

(大内 一男 記)

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

カラオケ同好会

世話人

南湖 修一

TEL 042-390-2287



9月の例会は9月5日久米川駅南口近くの「カラオケランド ズー」で行いました。今回初参加の小松原さんを始め、海老澤さん、井垣さん、山本さん、南湖の5名で4曲~5曲を歌って楽しみました。今後も皆様ぜひふるってご参加ください。例会は久米川駅南口から徒歩2分「カラオケランド・ズー」で行っています。今後の予定は以下の通りです。

平成27年10月4日(日) : 19:00より(曜日に注意)

11月7日(土) : 19:00より

音楽同好会

世話人

市川 彰彦

TEL 042-308-8181



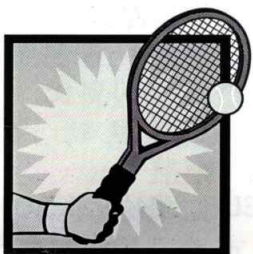
平成 27 年も少なくなってきました。音楽同好会ではなるべく多くの例会を持たいと常々考えていますが、多くの会を持つためにはどんな音楽が好まれているか、あるいは興味のある内容をその時期に合わせて提供しているか、模索しています。次回もピアノ奏者を迎えてその時々季節にあった歌を選びます。よって 12 月は冬やクリスマス为主题とした曲を、先ずは思いつくまま曲名や話題を羅列してみます。「冬の夜」「冬景色」「たきび」「津軽海峡冬景色」「焚火」「トロイカ」。クリスマスなら「聖夜」「ジングルベル」「もみの木」「ホワイクリスマス」ときりがありません。クラシックならビバルディの合奏協奏曲から冬の楽章など、いくらでもあります。音楽雑学としての話題をなににしたらいいか、思案中です。12 月になると日本でベートーベンの第九交響曲が巷に流れます。ところで第十交響曲はさっぱり演奏されません。私も録音されている CD を聴きましたがやはりベートーベンらしいおどろおどろした感じもありますが夢中にはなれませんでした。やはりベートーベンの寿命が尽きる間際の作曲でスタミナ切れなのでしょうか。よって後世の音楽ファンにはうけませんでした。

テニス同好会

世話人

野村 茂樹

TEL 042-393-7036



9 月の定例テニスは 7 日（月）と 14 日（月）の 2 回行いました。9 月 7 日は開始の 13 時より少々前から雨が降り、コートは使える状態ですが、参加者が 4 人程しか集まりません。20 分ほどして雨が止み、これなら出来るぞと、早速ミニテニス、ストロークとウォーミングアップを行い試合に入りました。ダブルス 3 試合をかなり白熱したゲームが出来、男性 4 人は充実した気持ちでありました。（参加者一黒田、田島、野村、吉田 劭文）

14 日は朝から秋晴れの、絶好なテニス日和でありました。先週やったばかりなのですが、テニスと聞くと、つい身体がコートに向かってしまう習性になってしまいました。例によってミニテニス、ボレーボレー、ストローク、サーブと一通り練習して試合に入ります。6 人用のダブルス組合せ表を見てペアになりますが、女性が入るとつい和やかになってしまいます。心を鬼にして、プレーするのですが、きついボールに食らいついてくる彼女らのプレーに、少しだけ優しいボールをと思うのは、男心なのでしょうか？今日も充実したプレーできたかと自分に問いかけて、終了しました。

女性陣はフルーツや飴など試合の合間に喉を潤すものを用意してくれます、いつも有難うございます。（参加者一市川、黒田、滝来、戸田、野村、吉田 劭文）

連絡事項一 ①テニス合宿 11/1～2、青梅市二俣尾の「おくたま路」にて

②西東京稲門会との親善試合 11/29（日）運動公園 C コートにて 9 時～13 時

① 10 月の予定 10/9（金）久米川コート NO.4、9～11 時、10/26（月）運動公園 C コート、9～11 時、予備 10/30（金）運動公園 C コート 13～15 時

一問い合わせは世話人まで

園芸の会

世話人

當摩 照夫・彰子

TEL 042-396-3033



園芸の会では恒例となつて参りました秋の花めぐりとして、旧古河庭園に秋バラを訪ねることにしました。秋の青空の下に咲くバラは、春とはまた違った深い趣があります。また、旧古河庭園にはバラの咲きそろう西洋庭園の他、日本庭園や大小の滝、池などあり秋の一日を楽しめると思います。

10 月 21 日（水）午前 11 時に地下鉄南北線西ヶ原駅改札前に集合下さい。園芸の会の常連メンバーでない方も、皆様ふるってご参加下さい。

パソコン同好会

世話人

小菅 宏 TEL 042-391-0219
福田 昇七 042-391-9726

A クラスは「マイ カレンダー」の作成を継続中です。写真を加工する技術も習得しました。複数の写真を組み合わせて使うことを勉強中です。今月はパソコン同好会での自分たちの様子を写真に撮って、それをカレンダーに利用します。左は A クラスの会員の作品です。

B クラスは、12 月の雑学講座（映画会）の案内チラシを各自作成することにチャレンジしています。出来上がったら、ここで作成したチラシを会員の皆様にお届けしますので、是非ご覧いただき雑学講座（映画会）にご参加下さい。20 周年記念事業の一つとして、雑学講座ごとに作成します。その過程で、過去に勉強したことを復習し、チラシ・ポスターを作成するのに必要な技術を勉強します。写真や文字を自由に配置、文字列の行頭を揃える、行間を調整する等です。とても、実用的で、応用範囲が広い技術が身に付きます。今後、年賀状ソフト（筆ぐるめ）を使って往復はがきの作成にもチャレンジします。体験入会大歓迎です。ご連絡お待ちしております。

参加者：下記以外にシルバー人材センターの講師 2 名がおります

9 月 5 日 A クラス：三宅、森本、月森夫人。

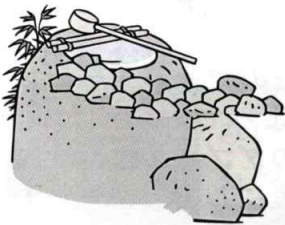
B クラス：當間、福田、山本、赤荻、高橋、滝川、滝来（京）、紅松（容）吉田（劭）小亀、小菅（講師）

9 月 19 日 A クラス：三宅、森本、月森夫人、小菅夫人。

B クラス：當間、福田、山本、赤荻、紅松、小菅（講師）

俳句同好会（稲酔会）

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934



第 82 回「稲酔」俳句会は、10 月 24 日（土）14:00 ～、久米川駅傍「丸藤」2 階で開催いたします。兼題は「案山子」（かがし）「捨案山子・遠案山子」です。

山形県上山市での案山子コンクールを始め、各地で案山子祭りが行われますが、今年の作況はどうなのでしょう。一本足、頬被り、弓矢、群雀、鳥、夕茜・・・。子供の頃に帰って、目に浮かぶ秋の風情を指折り数えて

五・七・五に仕上げて下さい。兼題を含む 5 句を前日までに世話人宛お寄せください。

夕日影道まで出づるかがしかな
担ぎ来し案山子を稲架に添い寝さす
吾行けば共に歩みぬ遠案山子

召波
鬼冠子
三允

入会大歓迎です。やさしく、暖かく皆で楽しめる会です。世話人までお声掛けください。

（稲雀 記）

<< 投稿 >>

秋バラを咲かせる

當摩 照夫 (S45 理工)



ここ数年の気象は、何が異常でどうなれば正常なのか明確に言えなくなってしまったと思われるほど、いろいろな現象を示している。今年の夏で言えば、関東地方の梅雨明けは確か 7 月 19 日で平年並みというところであったが、その直後から連日の 35 度越えの猛暑となった。35 度を上回る暑さは、一昔前であれば全くの異常と言えたと思うが、このごろはほぼ当たり前。ただしそれが 10 日近くも続くとなればやはり異常で、その暑さにはほとんど参った。何とかしのい

でいるうちに、今度は 8 月の後半から秋の長雨が始まった。まだ 8 月だというのに秋のような低温と長雨。しかも最近のお決まりで降れば大豪雨、あちこちで被害が出た。最後は茨城県を中心とする大水害で、全く惨憺たる有様である。

私と妻とで世話役を仰せつかっている東村山稲門会園芸の会では、藤澤博恭先輩の指導の下、主にさくら草とサギソウを育てているが、毎回の例会で話題になるのはこの異常気象。とにかく今までの世話の仕方ではうまく育たないことが多い。いかに適切に暑さ対策をするかが、大きなポイントになっている。

8 月の例会で土橋先輩が、他のメンバーはさっぱりなのに、見事にたくさんの花をつけたサギソウを持参された。どうして？という質問攻め。どうやら鉢の置き場所や日光の当て方が鍵らしい。自然の力は環境の変化に合わせて柔軟に対応しようとする。我々はその変化を注意深く見守って、身動きのできない植物に寄り添って、対応を手助けするというのが肝要で、植物は面倒見の良い主人には必ず報いてくれる、ということなのだ。

さて、前置きはこの位にして、本題の秋バラであるが、秋バラこそ自然の力に任せたままでは普通はうまく行かない。

バラは四季咲き性があるという。正確には、年に 4 回、四季毎に咲くわけではない。木が充実していて力があれば、適切な環境では、花が終われば次の芽が出てまたそれに花をつけると言う具合に、連続的にいつでも開花する。以前、仕事の関係で住んでいた米国カリフォルニアでは、ほうっておけば一年中開花していた。東京周辺では、標準的には 5 月後半から晩秋までが四季咲き性バラの開花時期であるが、それはあくまで木が元気であればと言う前提である。

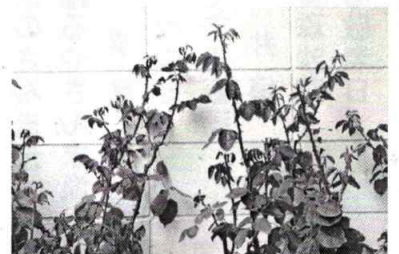
我が家では妻と 2 人でバラを育て始めてから、既に 40 年になる。転勤を繰り返したが、行った先々でいつもバラを育てていた。バラには数多くの魅力がある。例えば、格調の高い花形、深い香り、様々な花色、そして変化の激しい開花などなど、挙げればきりが無い。

現在我々が目にする園芸種のバラはいくつかの系統に分かれるが、その代表的なものはハイブリッド・ティ (HT) 系、フロリバンダ系、シュラブ系、つる系などである。いずれも長い時を経て改良されてきているが、元々の原種はアジア、中近東原産が多い。その中でも日本のハマナスやノイバラ、中国の庚申ばら等が重要な位置を占めている。これらは 6 月を中心とする一期咲きが多いが、庚申バラは返り咲き性があり、現在の四季咲き性の元になっていると言われる。

前述のように、バラの開花期は春遅く、5 月～6 月が中心で、良い花をたくさん咲かせるための準備は冬から始まる。1 月の施肥、2 月の剪定などであるが、春バラは木さえ順調に育っていれば、花は必ず良いものが咲く。自然が咲かせてくれる。しかしながら、暑い夏をやっと越えた秋バラはそうはいかない。夏の暑さで木が大きなダメージを受けてしまえば、つぼみも上がって来ない。秋バラをうまく咲かせるには、やはり手間をかけねばならない。愛情をかけてやることである。具体的には 6 月 (春バラ終了後すぐ) と 8 月 (下旬、秋バラのため) の施肥、9 月はじめの剪定、10 日に一度の消毒、毎日の水やり (特に夏の暑い盛りの水やりは、少しやりすぎか、と言うくらいで良い。非常に重要な作業)、定期的な中耕、草取りなどで、暑い盛りの作業は汗まみれになっての重労働である。



今年も苦労の甲斐があつて、9 月 5 日に剪定した木々に、今、新梢が盛んに上がってきている。剪定後 50 日前後で花が咲きそろってくると思う。秋の深まりとともにどんどん気温が下がってくるので、花の大きさは春には及ばないものの、色と香りはより深まる。秋バラは手がけたものでなければ手に入らない、深い味わいがあるのである。植物と寄り添う生活はおおきな潤いをもたらす。そう思って、これからも努力を続けたい。



新梢の状況 (9/26 撮影)

同好会等 短期予定表

同好会・行事	10月					11月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	30	金	7:10~15:30	鎌倉		22	日	*	*		高橋正	042-309-3407
郷土史の会	—	—	—	—		—	—	—	—		高橋正	042-309-3407
テニス同好会	9	金	9:00~11:00	久米川コート4		9	月	11:00~13:00	運動公園コートC		野村茂	042-393-7036
	26	月	9:00~11:00	運動公園コートC		29	日	9:00~13:00	運動公園コートC			
囲碁同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		高鷲	042-394-2336
カラオケ同好会	4	日	19:00~	カラオケランドズー		7	土	19:00~	カラオケランドズー		南湖	042-390-2287
園芸の会	21	水	11:00~	旧古河庭園		—	—	—	—		當摩	042-396-3033
麻雀同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		市川	042-308-8181
俳句同好会	24	土	14:00~	「丸藤」2階		—	—	—	—		井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—		5	木	8:00	久邇カントリークラブ	校友会	紅松	042-393-6924
グローバルサロンの英語の会	13	火	14:00~16:30	市民センター2階		17	火	14:00~16:30	市民センター2階		滝川正	042-394-8187
早稲田スポーツ広場の会	31	土	13:00~	神宮球場(自由参加)	早慶戦	23	月	14:00~16:00	秩父宮ラグビー場	早慶戦	大内	042-393-6543
パソコン同好会	4	日	10:00~12:00	シルバー人材センター	勉強会	7	土	10:00~12:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	17	土	10:00~12:00	シルバー人材センター	勉強会	21	土	10:00~12:00	シルバー人材センター	勉強会		
雑学講座	24	土	15:00~16:30	サンパルネ		—	—	—	—		當間	042-391-6023

編集局だより

○ いよいよ秋本番。食欲と健康の秋です。皆さん、元気に食べて身体を動かしましょう。

○ ラグビー W 杯初戦で、日本代表が強豪南アフリカに勝って日本中が大いに盛り上がりしました。特に早稲田出身の五郎丸歩の活躍には目を見張ります。元々早稲田のラグビーは野球と共に家芸。これからの更なる活躍をみんなで応援しましょう。

○ ホームページをご覧下さい。フルカラーの稲門会ニュースの他、稲門会関連の情報が満載です。”東村山稲門会”で検索。

○ 次号の締め切りは 10 月 24 日（土）です。皆様の積極的な投稿をお待ちしております。

Fax : 042-396-5698 Email : teruo_tohma@ozzio.jp (當摩照夫)

俳 壇

夢はゆめけふのひと日や紅木槿 出田 麦穂
 旧友と語り明かさむ菊の酒 菊田 一平
 練馬野に秋の来てゐきつね雨 幸田 瑞雄
 親不知子不知法師蟬が鳴く
 木犀の香にふと想ふ遠き日々
 木犀の香に裏道へ遠回り 小亀 稻生
 父逝きて七十年の秋彼岸 黒田 柿黒
 線路脇一輪咲きし彼岸花
 コスモスやポプラ並木の高い空 黒田 柿黒
 夏フェリーゆらりゆらりと太平洋 高部 糸行
 大夕焼け鳥のゆっくり横切りゆく
 あらし去り二重にかかる秋の虹 八木 竜湖
 茜さす芒野の風ゆるびたる 瀬を刻む光やはらぐ秋彼岸
 学び舎を捨てて生活のさんま舟 山下 波雲
 しろがねのいのち躍るやさんま漁 栗島 三郎
 霖雨止み空に二重の秋の虹
 秋冷や惨禍のこして去る豪雨 井垣 稻雀
 恬として庭に一本曼珠沙華
 饅頭のもらい重なる敬老日